未来の夢計画

グローバル補助金提案書と申請書のチェックリスト

2010年4月より、新地区補助金とグローバル補助金の申請書は、会員アクセスを通じてオンラインで提出できるようになります。申請書は、その後随時受け付けられます。グローバル補助金の申請の際に具体的にどのような情報が必要となるのか、まだよくわからないという方は、以下の情報をご参照ください。申請手続きには2つのステップがあります。補助金の提唱者はまず、活動計画と目的を簡潔に説明した提案書を提出します。その後、この提案書に記入漏れがなく、受領資格を満たしているかどうかを判断するため、財団が提案書に目を通し、必要であれば提唱者に追加情報を求めます。提案書が受領資格を満たしている場合、次に、詳細な申請書を提出するよう提唱者に通知されます。グローバル補助金の申請には、以下の情報が必要となります。

グローバル補助金の提案書

- 実施国と援助国の提唱者に関する情報
  - 実施国と援助国の提唱クラブ／地区の情報とそれぞれの連絡先
- 地域社会のニーズ
  - 恩恵を受ける地域社会と特定されたニーズに関する説明
  - 現在そのニーズにどのような対応が取られているのか、提案する活動はニーズをいかに満たすことができるかについての説明
- 活動またはプロジェクトの簡単な説明
  - 提案する活動の概要
  - 活動に関与する協力団体または大学
  - 受益者となる地域社会がどのように活動に関与するのかについての説明
  - 開始予定日と終了予定日
- 重点分野
  - 重点分野の特定
  - 提案する活動が重点分野の目標をどのように達成できるかについての説明
- 成果の持続と測定可能性
  - 期待する成果、および関係者がどのように成果を持続していけるかについての説明
- 大まかな予算
- 全体の資金計画

グローバル補助金の申請書

- 実施国と援助国の提唱者に関する情報
  - 実施国と援助国の提唱者の補助金委員3名（ロータリアン）の情報
- 活動またはプロジェクトの詳細
  - 活動またはプロジェクトの場所についての説明
  - 計画の各段階についての説明
    - 派遣する奨学生または職業研修チームのためのオリエンテーションの計画
    - 補助金資金で購入される品の関税手続き、修理・管理の手配、所有者の特定
  - 計画の実施に関する説明
  - ロータリアンが計画立案と実施に参加する具体的な例
  - 補助金期間に奉仕活動に参加するロータリアン以外の人物（奨学生、職業研修チームメンバーなど）
  - 協力団体の詳細な連絡先と記入済みの協力団体の覚書
- 重点分野
  - 重点分野の特定
  - 提案する活動が重点分野の目標にどのように取り組むかについての詳細な説明
- 成果の持続と測定可能性
  - 活動またはプロジェクトの明確な目的
  - 明確な目的に向けた進展状況を測定する方法
  - 活動またはプロジェクトが受益者となる地域社会の能力をいかに伸ばすことになるかについての説明
  - 補助金が使われた後もどのように成果を持続させるかについての説明
- 詳しい予算
  - 予算項目、提供者／業者、地元通貨での金額、米貨での金額
  - 為替レート
- 全体の資金調達計画
  - DDF
  - 現金拠出
  - ロータリー財団に申請する補助金額

上記に加え、奨学金や職業研修チームを支援するグローバル補助金の申請には、以下の書類が必要となります。

- 奨学金
  - グローバル補助金　奨学生の参加申請書
- 職業研修チーム
  - グローバル補助金　職業研修チームの参加申請書
  - 職業研修チームの日程表